



▲大きな筆を使って、大きな絵を描く子どもたち



上 本物の消防車を見ながらスケッチする子どもたち
下 完成した段ボール消防車で遊ぶ子どもたち

11 27 アートオブリスト2022
12 3 ワークショップ

自由なアイデアでアートを体験

旧消防署共長出張所で、現代アーティストを講師に迎えたアートオブリストワークショップイベントが開催されました。

アートオブリストは、美術や文化芸術を発信する機会をつくろうと、市が2016年から開催している現代アートプロジェクトです。

今年は、創る楽しさや見る楽しさをより多くの方に知ってもらうため、ワークショップやボランティア養成講座を開催しました。

12 4 ニューススポーツフェスタ
ニューススポーツに挑戦

メディアス体育館おおぶで、ニューススポーツフェスタが開催され、幼児からお年寄りまでの約100人がニューススポーツの魅力を体験しました。ニューススポーツは勝敗を競うよりも楽しむことを目的とし、誰もが気軽に楽しむことを重視しているのが特徴。この日は、マグ



▲スポーツ輪投げ「クロリティー」に挑戦する子ども

ネットでダーツをするマグダーツや羽根突きバレーボールのインディアカなどの8種目の体験コーナーが設けられ、参加者は心地良い汗を流しました。

12 2 わらのリース作り

世界で一つだけのわらリース

吉田小学校で、クリスマスに向けて、わらのリースづくり教室が開催され、小学5年生の子どもたちと地域の高齢者が交流しました。



▲わらの編み方を学ぶ子どもたち

リースに使った稲・綿・唐辛子・松ぼっくりなどは、全て吉田地域で採れたもの。参加した児童は「持ち手の部分を編むのと装飾をリースに差し込むのが難しかったです。家に持って帰って玄関に飾りたいです」と話しました。

11 20 OBU-1グランプリ2022 withメディアス 決勝大会

二代目王者が決定

アロープで、OBU-1グランプリ2022withメディアスの決勝大会が開催されました。昨年に引き続き二度目の開催となった今回も、パンクブーの黒瀬純さんが総合司会を務め、市広報大使で芸人のkento fukayaさんと俳優の柳美稀さんが、司会とアシスタントとして大会を盛り上げました。エントリーした212組の中から9組が決勝大会に進出し、結成5年目のコンビ「ナナ」が見事二代目王者に輝きました。審査員を務めたパンクブーの佐藤哲夫さんは「レベルの高い大会で、大接戦でした」と話しました。



上 有名芸人を含む4人の審査員
下 明るく健康につながる漫才を披露したコンビに贈られる「おおぶちゃん賞」を受賞したロングうどん



▲優勝発表で喜びを爆発させるナナ

11 27 大府シティ健康ウォーキング大会

気持ちも体も健康に

メディアス体育館おおぶを起点に、大府シティ健康ウォーキング大会が3年ぶりに開催され、423人の参加者が穏やかな天気の下、ウォーキングを楽しみました。コースは、二ツ池公園を



▲ウォーキングを楽しむ参加者

經由する5*ふと大府みどり公園・二ツ池公園を經由する10*ふとの2つあり、自分の体力に合わせて好きなコースを選べました。参加者は「家族と一緒に長い距離を歩くことはあまりないので、楽しかったです」と話しました。

11 19 じてんしゃ学校

プロと一緒にサイクリング

プロ自転車ロードレースチーム「愛三工業レーシングチーム」の選手らを講師として、自転車の魅力を再発見することなどを目的にじてんしゃ学校が開催されました。参加者は選手から自転車



▲岡本準選手に続いて走る参加者

走行の技術などを学んだ後、りんくう常滑・新舞子を目指す上級者コースと刈谷市・東浦町にある史跡を巡る初心者コースに分かれて出発。休憩も合わせて約4時間のサイクリングを選手らと一緒に楽しみました。



#ブルーインパルス #県政150周年記念展示飛行



#大府みどり公園 #シャボン玉遊び



#ソロキャンプ #大府みどり公園



#大府駅西イルミ #子どもとイルミ



#共和駅西イルミ #20回目



#愛三文化会館イルミ #感謝の気持ちを込めて

大府のいいところを発見したら、「#ファインダー越しの大府の世界」でどんどん投稿してね！

健康都市おおぶの魅力をたっぷり発信中♡



市公式インスタグラム

アカウント名
obu_city_official



Please Follow me!